

痛快無比の「賞金稼ぎ」だ！

スキップ・トレーサー

〈ピンク・キャデラック〉——それは男の中の男だけが乗る車。

クリント・イーストウッド 最新作

クリント・イーストウッド

ピンク・キャデラック

ワーナー・ブラザーズ映画提供
クリント・イーストウッド・ピンク・キャデラック
製作総指揮 マイケル・グラスコフ
製作デビット・ハルデス

マルバ
バーナ
脚本ジ
監督バ

A MARAUDER
FILMS
PRODUCTION
A GOLDEN
STATE
FILMS
PRODUCTION



ワーナー・ブラザーズ映画提供
クリント・イーストウッド ピンク・キャデラック
製作総指揮マイケル・グラスコフ
製作デビッド・バルズ

マルバノ・プロダクション
バーナデット・ピーターズ
脚本ジョン・エスコウ
監督パティ・バン・ホーン

WARNER BROS.
PICTURES PRESENTS
A WARNER BROS. PRODUCTION
THE ADVENTURE COMPANY
Sty. All Rights Reserved



pink Cadillac ピンク・キャデラック

INTRODUCTION

ハリウッド映画の大御所クリント・イーストウッドの最新主演作がやって来た！ お得意のアクションにたっぷりのユーモアを織り込んだアクションコメディだ。

逃亡犯追跡が商売の賞金稼ぎが、保釈金を踏み倒して逃げた女を捕えた。ところが“純血団—Birth Right”という過激思想集団のメンバーである彼女の夫とその仲間が更にこのふたりを追いかけて始めた。奴らの目的は女が乗り逃げしたピンクのキャデラック。その車には組織が放っておけない重大な秘密が隠されているのだ。

追うのが商売の男と彼から逃げた女が、いつの間にか妙な道連れになってピンクのキャデラックでカリフォルニアの山々を走り回る。女の生後8ヶ月のベビーを人質にされ、ふたりと組織の連中との複雑珍妙な追いつ追われつの大追跡劇が始まった——。

何といっても見ものは主演のクリント・イーストウッドだ。しがたないフリーの賞金稼ぎという今回のトム・ノワック役。そのタフさと一匹狼的生き方は「ダーティハリー」そのものだが「ダーティハリー」で定着している流石に強い奴——のイメージを一変、パーフェクトに二枚目半ぶりを披露している。ある時はディスクジョッキー、ある時はカジノのギャンブラー、またまたある時は金ラメのスーツに身を固めたり、逃亡犯追跡のためなら真っ赤な鼻をつけてピエロの真似までするといふ徹底ぶりだ。これらイーストウッドの新しい顔はこの映画の最大のお楽しみになっている。

相手役ルー・アンにはバーナデット・ピーターズ。体はイーストウッドの半分くらい（？）かと思うほど小柄だが、バイタリティで



は決してひけをとっていない。何より、子供の頃から舞台やTVで数多くのコメディ作品に出演して培ってきた明るいキャラクターと演技力が、大スター、イーストウッドとの絡みで最大限に生かされている。更に、ルー・アンのろくでなしの夫には「マドンナのスーザンを探して」(85)「刑事ジョン・ブック／目撃者」(85)「ワーキング・ガール」(88)にも顔を見せているティモシー・カラート。また、「純血団」の親玉アレックスにはマイケル・デス・パレス。乱暴者ウェークロスには「48時間」(82)「ストリート・オブ・ファイヤー」(84)のジョン・デニス・ジョンストンとまわりの顔ぶれもユニークだ。

監督はパディ・バン・ホーン。イーストウッド作品のアクション監督を長年にわたって務めてきた彼は全米でシリーズ中最高の興行成績を残した「ダーティハリー5／IN THE DEAD POOL」(88)を監督している。イーストウッドの魅力を知り尽くした監督なればこそ、その新しい一面を引き出すことに成功したといえる。また、もちろんアクションシーンにはお手のものの職人芸を発揮していることは言うまでもない。

製作は「バード」(88)「ダーティハリー5／IN THE DEAD POOL」のデビッド・バルデス。撮影のジャック・グリーンも同じ2作品に参加した名手でイーストウッド・ファミリーでガッチリ固めた作品である。異色なのは脚本のジョン・ラスコウ。主に「プレイボーイ」「ニューヨーク・マガジン」といった雑誌のライターだった彼は、今回が映画シナリオの初体験。それだけに新鮮なものが感じられる。

加えて音楽がすごい！ ドリー・パートン、ランディ・トラビス、などカントリー・ミュージックとポップス界で現在活躍中のアーティスト達が勢揃いの豪華さだ。問題のピンクのキャデラックが走り抜けるアメリカの西部のすがすがしい風景にマッチした音楽がこの作品をより魅力的に仕上げているのは言うまでもない。



■スタッフ■

製作……………デビッド・バルデス
総指揮……………マイケル・グラスコフ
監督……………パディ・バン・ホーン
脚本……………ジョン・エスコウ
撮影……………ジャック・N・グリーン
編集……………ジョエル・コックス
音楽……………スティーブ・ドーフ
プロダクション・デザイン……………エドワード・C・カーファーン

■キャスト■

トム・ノワック……………クリント・イーストウッド
ルー・アン・マクグイン……………バーナデット・ピーターズ
ロイ・マクグイン……………ティモシー・カラート
ウェークロス……………ジョン・デニス・ジョンストン
アレックス……………マイケル・デス・パレス
リッキー・Z……………ジェフリー・ルイス

1989年度 ワーナー・ブラザース配給
マルバツ・プロ作品
上映時間：2時間2分

WARNER BROS.
A WARNER COMMUNICATIONS COMPANY
© 1989 Warner Bros. Inc. All Rights Reserved



今秋ロードショー

特別鑑賞券(一般) ¥1300/学生 ¥1100 発売中！

地下鉄東銀座駅下車・駐車場完備

松竹セントラル1 (541) 2714